



サイバー空間の脅威の情勢：極めて深刻

『令和5年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等』
を警察庁ウェブサイトにおいて公表しました。

https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/data/R5/R05_cyber_jousei.pdf



1 情報窃取を企図した不正アクセス等が数多く発生！

行政機関、学術研究機関、民間企業等に対する不正アクセスが確認されたほか、特定の事業者等に対する標的型メール攻撃が確認された。

2 ネットバンクの不正送金被害の発生件数が過去最多！

〔情勢〕

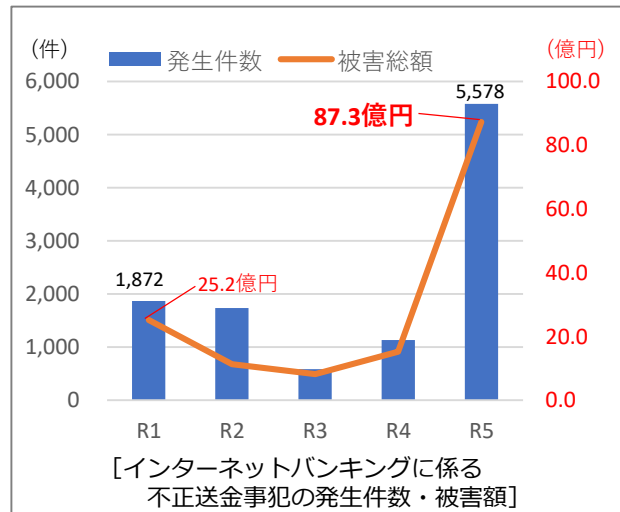
- インターネットバンキングに係る不正送金被害は、発生件数5,578件、被害総額約87.3億円であり、それぞれ過去最多

〔対策（個人向け）〕

- メール等のリンクは安易にクリックしない
- 公式アプリ、公式サイトを利用する

〔対策（企業向け）〕

- D M A R C 等なりすましメール対策技術を導入する
- 利用状況通知サービスを導入する 等



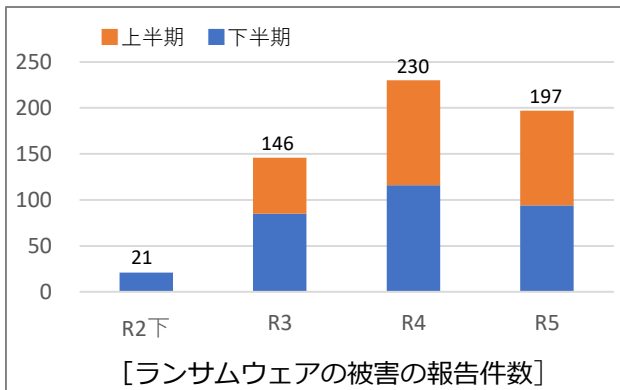
3 ランサムウェアの感染被害が高水準で推移！

〔情勢〕

- ランサムウェア被害は197件で、高水準で推移
- ランサムウェアによる被害のほか、データを暗号化することなくデータを窃取し対価を要求する手口（「ノーウェアランサム」）による被害を、新たに30件確認

〔対策〕

- 機器等にパッチ等を適用する（ぜい弱性対策）
- バックアップデータをオフラインで保管する



長崎県警察本部サイバー犯罪対策課
公式LINEアカウント



警察庁
National Police Agency